

EARTH MAN

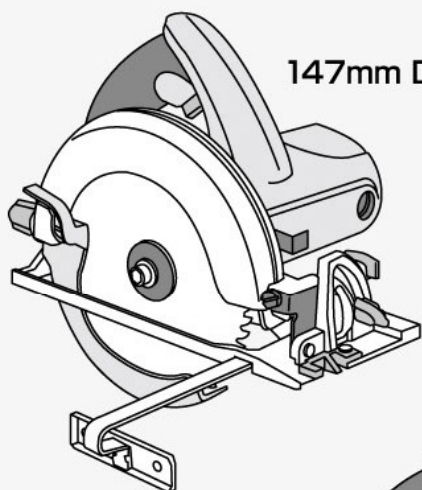
アースマンシリーズ

電気丸のこ

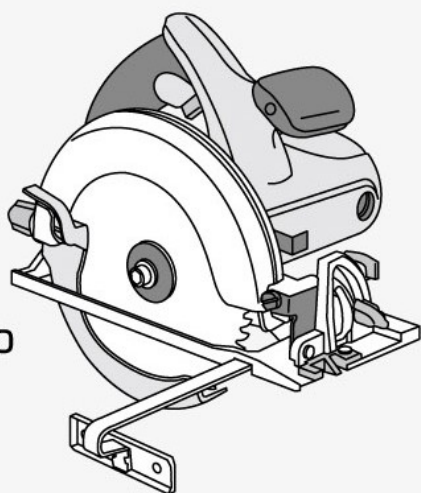
147mm DM-100

165mm DM-110

147mm DM-100



165mm DM-110



※二重絶縁

電気回路と使用者間を二重に絶縁した構造のこと。

お客様へ

- 本製品は一般家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。



取扱説明書

ご使用前に本紙最終ページ「保証書」を必ずお読みになり、内容をご確認・ご了承ください。

また、取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

目次

お使いになる前に 1

安全にお使いいただくために
電動工具を安全にお使いいただくために
本製品を安全にお使いいただくために

本製品について 9

用途
各部の名称・セット内容
仕様

使用前の準備 11

作業を行う前の確認
各部の調整
のこ刃の取り付け・取り外し

使い方 17

操作方法
切断方法

お手入れ 20

保守と点検
お手入れと保管

お買い上げの後に 22

交換用カーボンブラシ
保証書

※この取扱説明書では、使用方法などの説明に165mm DM-110のイラストを掲載しています。147mm DM-100とは形状が異なる箇所がありますので、あらかじめご了承ください。

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。取り扱いに不慣れな人や正しい操作のできない人はお使いにならないでください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険がおよぶ可能性を防止するために、下記のように『警告』・『注意』・『注』の

3種に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。

また、本製品はDIY用として開発されています。一般家庭用としてお使いください。

- 『注意』に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容
 注	本製品や付属品の取り扱いなどに関する重要な注意事項

電動工具を安全にお使いいただくために

警告

1. 作業場所はいつもきれいに保ってください。

- 作業場所はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。
また、作業の妨げになる物は取り除いてください。

2. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- 作業場は十分明るくしてください。
- ガソリン・ガス・シンナー・塗料・接着剤など可燃性の液体やガスのある場所では使用しないでください。(爆発・火災の原因)
- 濡れた所や湿気の多い所・雨中では使用しないでください。(感電・故障の原因)

3. 作業者以外を近づけないでください。

- 特に小さなお子様は作業場や本製品に近づけないでください。

4. 作業に適した服装で作業してください。

- 作業をするときは保護メガネを着用してください。
- 作業に適した服装(すそじまりの良い長袖・長ズボン)で作業してください。だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
- 軍手など巻き込まれる恐れのある素材の手袋は着用しないでください。
- 長い髪は帽子などで覆ってください。

- 粉じんなどが多く発生する作業では保護マスクを着用してください。
- 作業音の大きい場合は、耳栓・耳覆い(イヤマフ)など防音保護具を着用してください。

5. 損傷した部品がないか確認してください。

- 商品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・ゆるみ・ひび割れなど本製品や付属品に異常がないことを確認してください。
- 使用前には必ず試運転を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常音などがいないことを確認してから使用してください。
- 本製品を誤って落としたりぶつけたときは、破損や亀裂がないことを確認してください。

6. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外の物は使用しないでください。
- また、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。(部品脱落や故障によるケガの原因)

7. 調整や点検に用いた工具は必ず取り外してください。

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、調整・取り付けに用いた工具が取り外されていることを確認してください。

8. 作業に合った電動工具を使用してください。

- 小型の電動工具やアタッチメントは大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

9. 無理な使用をしないでください。

- 安全に能率良く作業するため、電動工具の能力に合わせて作業してください。
- 足場の不安定な場所や無理な姿勢で作業しないでください。

10. 感電に注意してください。

- 濡れた手での取り扱いや電源プラグの抜き差しはしないでください。(感電の原因)
- 本製品の使用中に、身体をアース(接地)されている物(エアコンの室外機、電柱の支柱など)に接触させないでください。(感電の原因)

11. 通気孔をふさがないでください。

- 本製品の通気孔は本体のモーターを冷やすために必要ですので、布などで覆ってふさがないでください。(火災・故障の原因)

12. 必ず本製品に表示されている電圧(家庭用 AC100V)で使用してください。

- 100V用の物を200V用電源に接続して使用しないでください。(火災・故障の原因)
- 発電機やインバータ電源・DC電源・仮設電源での使用はしないでください。(火災・故障の原因)

お使いになる前に(続き)

13. コードなどの取り扱いに注意してください。

- 使用する前に、必ず電源コード・電源プラグを点検してください。無理に引っ張ったり挟んだりしないでください。また、コードを高熱の物・油や角のとがった所に近づけないでください。(火災・感電・故障の原因)
- コンセントから電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグを持って抜き差ししてください。(火災・故障の原因)
- 作業者以外は本製品やコードに触れさせないでください。
- 感電防止のため、漏電遮断器を設置することをお勧めします。

14. 不意な始動はさけてください。

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
- 本製品を移動する場合や付属品を交換するときは、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、スイッチに指をかけて運ばないでください。
- 使用しない場合・作動すると危険な場合・停電のときは電源プラグをコンセントから抜いてください。

15. 材料側を動かして加工する場合を除き、加工物はしっかりと固定してください。

- 加工物・対象物は必要に応じてクランプや万力などで固定してください。手で加工物を保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

16. 本体作動部には触れないでください。

- 作業中回転部やその付近に手や身体、顔を近づけないでください。(ケガの原因)

17. 作動している状態のまま放置しないでください。

18. 高所作業のときは、下に人がいないことを良く確認してください。

- 高所作業のときにコードを引っ掛けたりした場合、事故・ケガの原因となります。

19. 油断せず、十分注意して作業してください。

- 電動工具を使用する場合は、取扱方法・作業の仕方・周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- 疲れていたり、体調のすぐれないときは使用しないでください。
- 長時間の連続作業は疲労による事故の原因となります。

20. ヤケドに注意してください。

- 作業直後は、本体(モーター)や加工物が熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。

21. 定期的に点検してください。

- 電源プラグ・通気孔にほこりや粉じんなどが付着している場合には、よく取り除いてください。(火災・故障の原因)

22. 使用しないときはきちんと保管してください。

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所で、小さなお子様の手の届かない安全な所、またはカギのかかる所にきちんと保管してください。

23. 分解・改造をしないでください。

- 本製品にはいかなる改造も加えないでください。

24. ご自分で修理しないでください。

- 故障・異常時はただちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて本製品の使用を中止し、お買い求めの販売店にお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると事故やケガの原因となります。

この取扱説明書は大切に保管してください。
また、本製品を貸し出す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。

お使いになる前に(続き)

⚠ 注意

1. 延長コードを使用する場合

- 延長コードが必要な場合は、目安として本製品の電源コードと同じ被覆で同じ太さ以上の物を使用してください。
- コードの長さについては下の表を参照してください。

コードの太さ (導体公称断面積)	銘板記載の定格電流値で使用する最大の長さ		
	～5A	5～10A	10～15A
0.75mm ²	20m	—	—
1.25mm ²	30m	15m	10m
2.0mm ²	50m	30m	20m

- ドラム式の延長コードを使用する場合は、発熱による電圧降下や火災事故を防止するため、コードは全て引き出して使用してください。

2. 本製品は短時間の使用を前提に設計されています。

- 長時間の連続作業はしないでください。(故障・破損の原因)

3. 騒音に注意してください。

- 法令および各都道府県などの条例で定められた騒音防止規制を守り、周辺に迷惑をかけないように状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用してください。

4. 作業後の加工物に注意してください。

- 作業直後の加工物は高温となっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないでください。(ヤケドの原因)
- 作業後の加工物には、かえりができていることがありますので注意してください。(ケガの原因)

5. こまめにお手入れしてください。

- 安全に能率よく作業するために刃物類は常にお手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 本製品は定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理をお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 本製品に油やグリースが付着した場合は、柔らかい布で、から拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。(故障・破損の原因)

6. その他

- 火のそばや閉め切った車内・直射日光のあたる場所・高温になる場所には、放置・保管しないでください。変形・変色・劣化の恐れがあります。

本製品を安全にお使いいただくために



1. 必ず本製品に表示してある電圧(家庭用AC100V)で使用してください。
2. この取扱説明書に記載された用途以外に使用しないでください。
 - 本製品は木工専用です。金属の切断や、切断砥石を取り付けての使用はしないでください。(ケガ・破損・故障の原因)
3. のこ刃は必ず指定の物を使用してください。
 - 本製品に表示してあるのこ刃寸法に適合した物を使用してください。
 - 使用できるのこ刃は、

DM-100の場合 外径140～147mm	} で、内径20mmです。
DM-110の場合 外径160～165mm	
 - 刃底径が

DM-100の場合 120mm	} 以下の物は取り付けしないでください。
DM-110の場合 134mm	
 - 木工用の のこ刃以外は使用しないでください。
4. のこ刃にひび割れ・刃欠け・ゆがみなどの異常がないことを確認してから使用してください。
 - のこ刃に異常のある物や切れ味の悪くなった物は使用しないでください。
5. 使用前には必ず人のいない方向に向け、無負荷で1分以上の試運転を行い本製品の異常振動やのこ刃の大きな振れなどの不具合がないことを確認してください。
 - 特に初めて使用するときや、のこ刃を交換した後は3分以上の試運転を行ってください。
6. 丸のこ用ツールスタンドやベンチスタンドなどを使用する場合は、必ず接触予防装置(安全カバー)を取り付けてください。また、スタンド自体も作業台などに固定して使用してください。
 - スタンドの取扱説明書をよく読み、本製品を確実に取り付けてください。
7. 安全カバーは絶対に固定したり取り外して使用しないでください。また、スムーズに動くことを確認してください。
 - のこ刃が露出したまま使用すると、ケガの原因となります。
8. 本体を逆さに向けて使用したり、専用の作業台以外に取り付けて使用しないでください。
9. 加工物は安定した台に置き、クランプ・バイスなどでしっかりと固定してください。
 - 不安定なまま作業するとケガの原因となります。
10. 切り落とし寸前や切断中に加工物の重みでのこ刃がはさまれないよう、切断する部分に近い位置を支える台を設けてください。
 - のこ刃が加工物にはさまれると、正常に回転せず反発によるケガ・故障の原因となります。

お使いになる前に(続き)

11. 加工物の切り落とし側が大きいときは、切り落とし側にも安定した台を設けてください。また、切り落とした加工物に回転しているのこ刃が接触しないよう、台の高さはのこ刃の出しろの3倍以上にしてください。
 - このような台がないとケガの原因となります。
12. 加工物の中に異物(釘・ネジなど)や加工物の下に障害物(のこ刃が接触する物)がないことを確認してください。
 - 刃こぼれだけでなく、強い反発力が生じケガの原因となります。
13. ベースに隠れてしまうような小さな物の切断は危険ですのでしないでください。
14. 回転しているのこ刃や切りクズなどの排出部は危険ですので、絶対に手や顔などを近づけないでください。(ケガの原因)
 - ブレーキ機能が働いても、のこ刃はある程度惰性で回転し続けます。のこ刃の回転が完全に停止してから次の作業を行ってください。
15. 切断途中でのこ刃を回転させたまま本体を戻そうとすると、強い反発力が生じケガの原因となります。その位置でスイッチを切り、のこ刃の回転が完全に停止してから本体を持ち上げるようにしてください。
16. 切断中にこじったり、加工物に強く押しつけたりしないでください。(ケガ・故障の原因)
17. 使用中は、本体を確実に保持してください。
 - 切断開始・終了直前に強い反発力が生じます。確実に保持していないと本体がぶれ、ケガの原因となります。
18. 切断しようとする加工物の前方に手を置いたり、電源コードを加工物の上にのせたまま作業しないでください。
 - 手を切ったり、電源コード切断による感電の原因となります。
19. 回転するのこ刃で、電源コードを切断しないよう注意してください。(感電の原因)
20. のこ刃を回転させたまま床などに放置しないでください。(ケガの原因)
21. のこ刃を交換するときは、必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。
22. 誤って落としたりぶつけたときは、のこ刃や本体などに破損・亀裂などの異常がないか確認してください。
 - 安全カバーを不用意に床や台にぶつけると破損する恐れがあります。収納時や一旦作業を中断する場合でも取り扱いに注意してください。

⚠ 注 意

1. 本製品は一般家庭用として開発されています。建築作業など精度が必要な作業には使用しないでください。
2. 必ず安定した場所で作業してください。
 - 傾斜のない平坦な場所で作業してください。不安定な場所で作業をするとケガ・事故の原因となります。
3. 切断直後の加工物やのこ刃は非常に熱くなっています。
 - 冷えるまで直接手肌に触れないでください。特にのこ刃の交換は十分に冷めてから行ってください。(ヤケドの原因)
4. 常温 (0~40℃) で使用してください。
5. ブレーキの反動に注意してください。
 - スイッチを切った瞬間にブレーキ機能が働きます。その反動で本製品を落とさないようしっかりと保持してください。

本製品について

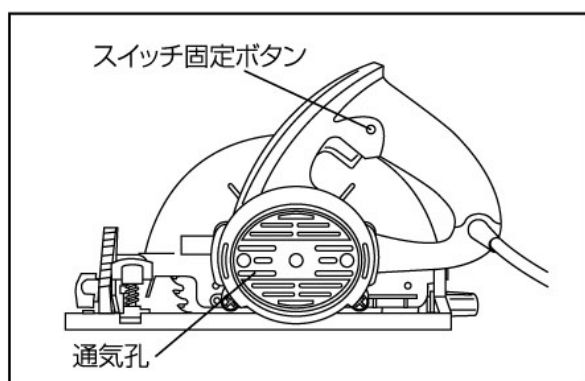
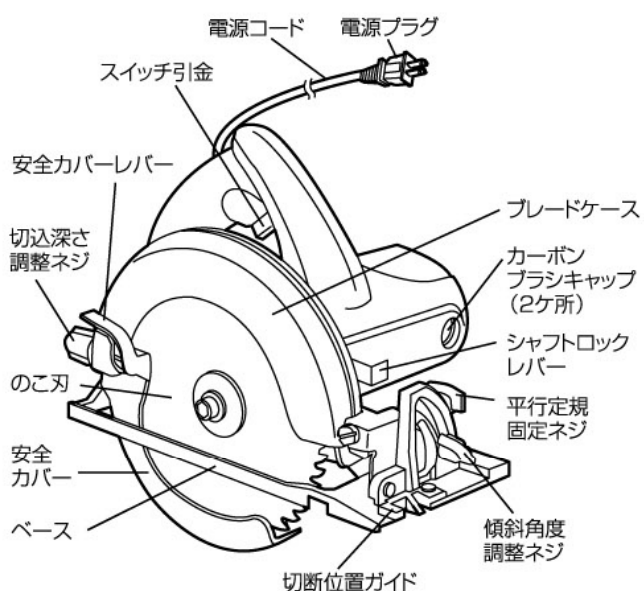
用途

◆ 木材・合板の切断に

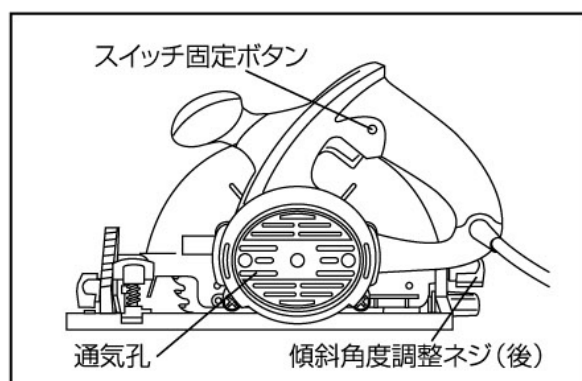
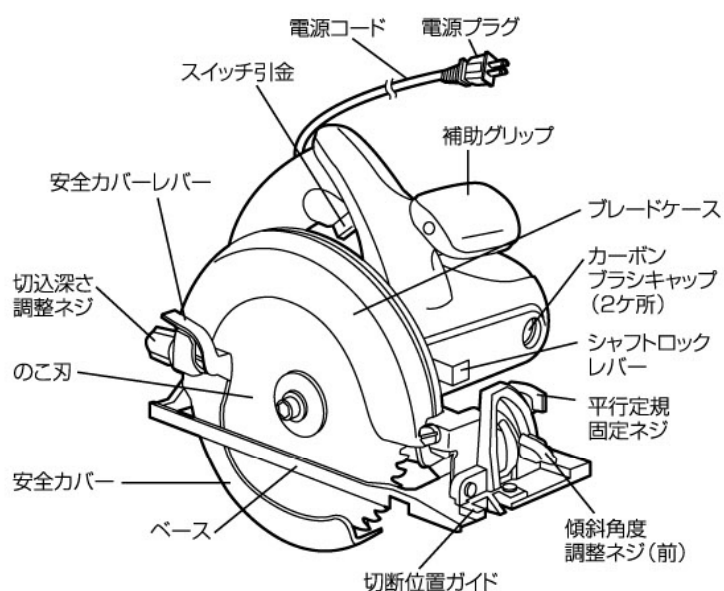
各部の名称・セット内容

本 体

147mm DM-100



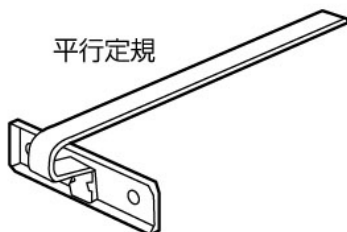
165mm DM-110



※この取扱説明書では、使用方法などの説明に165mm DM-110のイラストを掲載しています。147mm DM-100とは形状が異なる箇所がありますので、あらかじめご了承ください。

付属品

平行定規



六角棒レンチ (6mm)



仕様

型式		DM-100	DM-110
電圧		AC100V	
周波数		50/60Hz	
電流		7.5A	9.5A
定格消費電力		705W	900W
無負荷回転数		約5000min ⁻¹	約5200min ⁻¹
最大切込深さ	0°(垂直)時	約 48mm	約 56mm
	45°時	約 31mm	約 37mm
のこ刃傾斜角度		0(垂直)～45°	
使用可能なのこ刃		外径140～147mm 内径20mm/木工用	外径160～165mm 内径20mm/木工用
付属のこ刃寸法		外径147mm/内径20mm 刃厚1.6mm/刃数40P	外径165mm/内径20mm 刃厚1.8mm/刃数52P
本体サイズ		約 長さ259×幅202 ×高さ210(mm)	約 長さ283×幅210 ×高さ234(mm)
コード長		約 5m	
質量		約 2.7kg	約 3.5kg
定格時間		30分	

※商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

使用前の準備

作業を行う前の確認

1. 使用電源を確認してください

- 必ず本製品に表示されている電圧（家庭用 AC100V）で使用してください。



- 発電機やインバータ電源・DC電源・仮設電源での使用はしないでください。

2. スイッチが切れていることを確認してください。



- 使用しない場合や不意に始動すると危険な場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

3. のこ刃を確認してください。



- のこ刃に異常のある物や切れ味の悪くなった物は使用しないでください。
- のこ刃が取扱説明書に従って正しく取り付けられているか確認してください。

4. 安全カバーがスムーズに動くことを確認してください。



- 安全カバーは絶対に固定したり取り外して使用しないでください。のこ刃が露出したまま使用すると、ケガの原因となります。

5. 調整や取り付けに使用した工具類が取り外されていることを確認してください。



- 工具が取り外されていないと、故障や思わぬ事故の原因となります。

6. 作業前には必ず人のいない方向に向け、無負荷で1分以上の試運転を行ってください。



- 本製品の異常振動やのこ刃の大きな振れなどの不具合がないことを確認してください。
- 特に初めて使用するときや、のこ刃を交換した後は3分以上の試運転を行ってください。

各部の調整

⚠ 注意

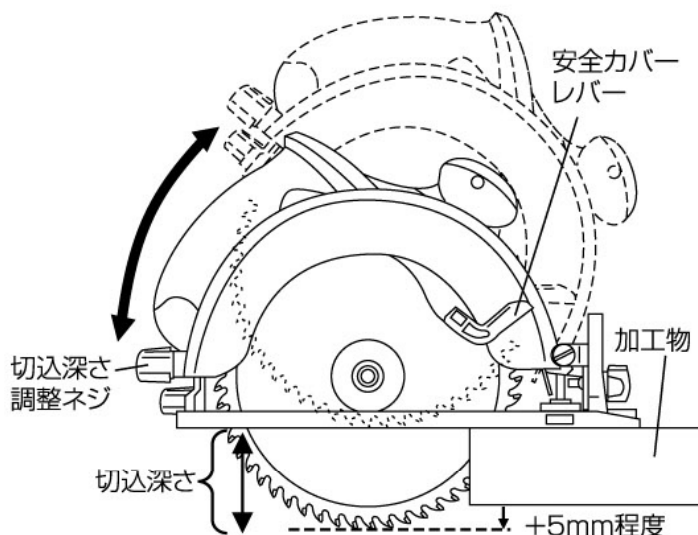
- 各部を調整するときは、必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 各調整ネジは振動などで切断中にゆるまないようしっかりと締め付けて固定してください。（ケガの原因）
- 調整するときは、のこ刃で手をキズつけないよう十分注意してください。

切込深さの調整

- 切込深さ調整ネジをゆるめ、ベースを上下させることで切込深さ（ベースからのこ刃が露出する高さ）を調整することができます。

安全カバーレバーを持ち、全開にしてのこ刃を露出させて、切込深さを確認してください。また、調整後は切込深さ調整ネジをしっかりと締め付けてください。

- 切込深さは加工物の厚み+5mm程度を目安にしてください。



傾斜角度の調整

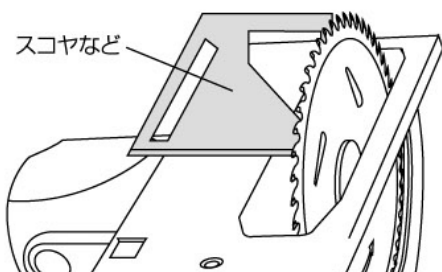
- 傾斜角度調整ネジ（DM-100は前1ヶ所、DM-110は前後2ヶ所）をゆるめて、のこ刃をベースに対して0°（垂直）から最大45°まで傾斜させることができます。▼部を目盛に合わせて、傾斜角度を決めてください。傾斜角度を決めたら、しっかりと調整ネジを締め付けて固定してください。

※傾斜角度目盛はあくまでも目安です。正確な角度に調整したい場合は分度器・自由金・スコヤなどを使用してください。（セット内容には含まれておりません。）

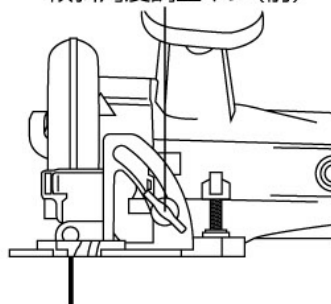
分度器 自由金 スコヤ



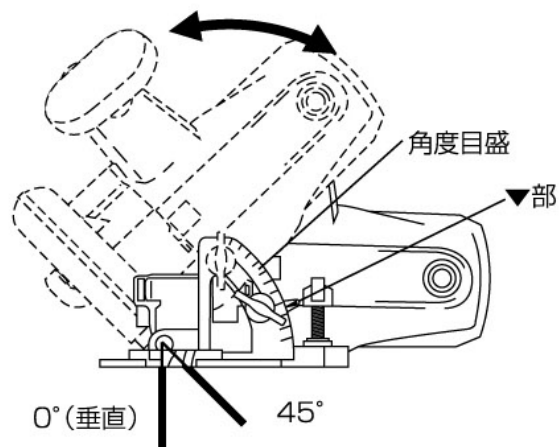
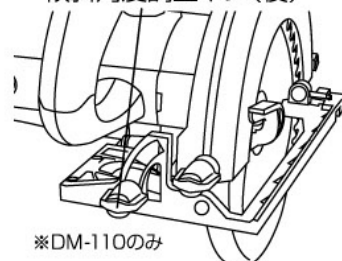
スコヤなど



傾斜角度調整ネジ（前）



傾斜角度調整ネジ（後）

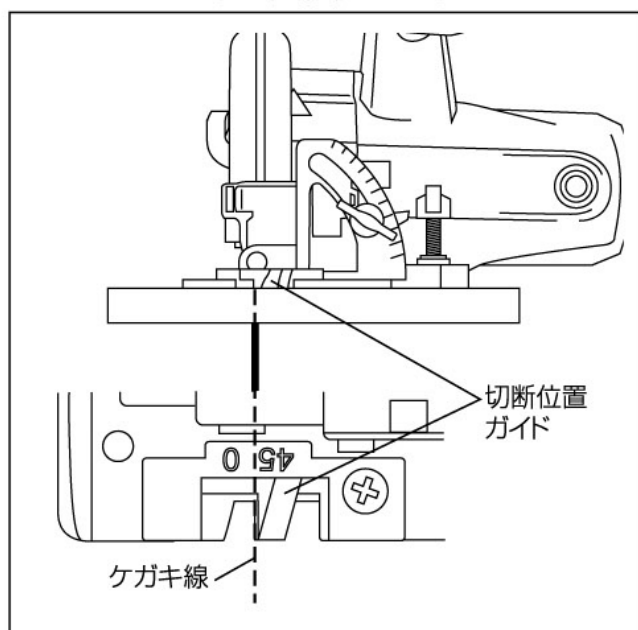


使用前の準備（続き）

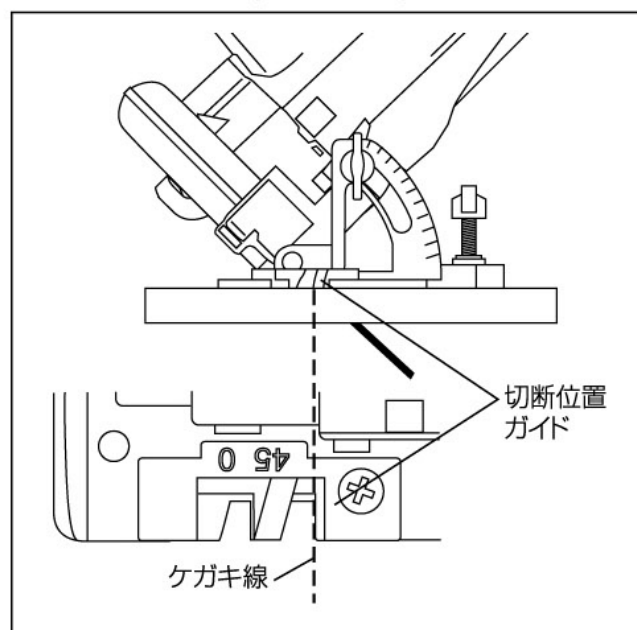
切断位置ガイドについて

- のこ刃傾斜角度が0°（垂直）または45°のときは、切断位置ガイド凹部をケガキ線に合わせて切断位置の目安にしてください。

〈0°（垂直）のとき〉

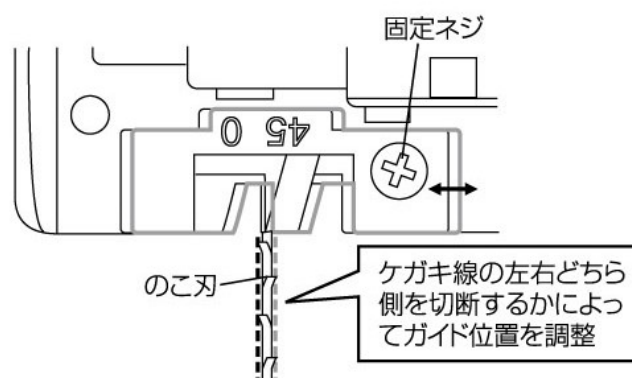


〈45°のとき〉

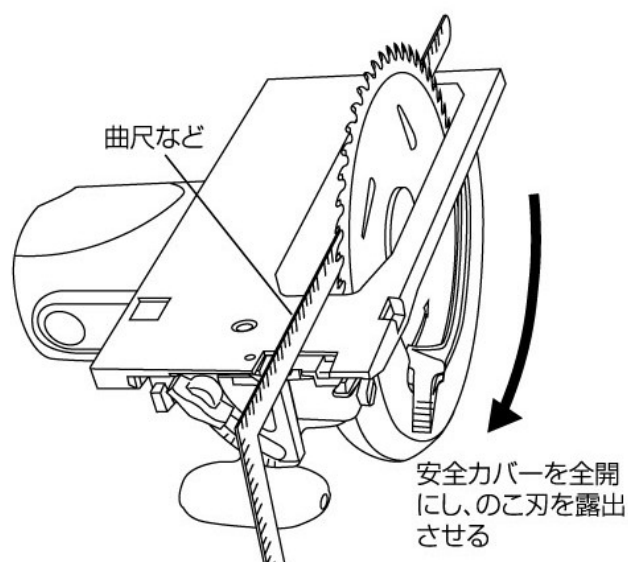


- 切断位置ガイドは固定ネジをゆるめて、微調整することができます。のこ刃の切断面とガイド凹部がずれている場合やお好みにより左右に調整したい場合は、以下の要領で調整してください。

※切断位置ガイドの調整には⊕ドライバーが必要です。セット内容には含まれておりませんので、お手持ちの物をご用意ください。



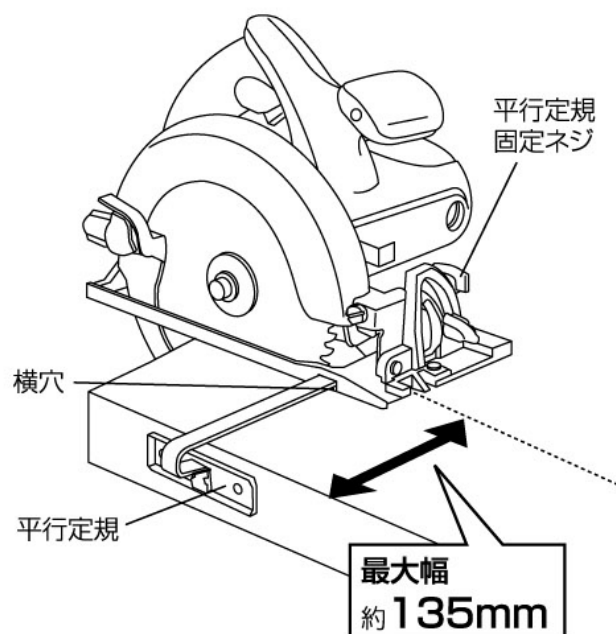
1. 固定ネジをゆるめてください。
2. 本体を裏返し、安全カバーを全開にしてのこ刃を露出させてください。
3. のこ刃側面に曲尺などをあて切断位置ガイドを左右に動かして位置を決めてください。
4. 位置が決まったら、固定ネジをしっかりと締め付けてください。



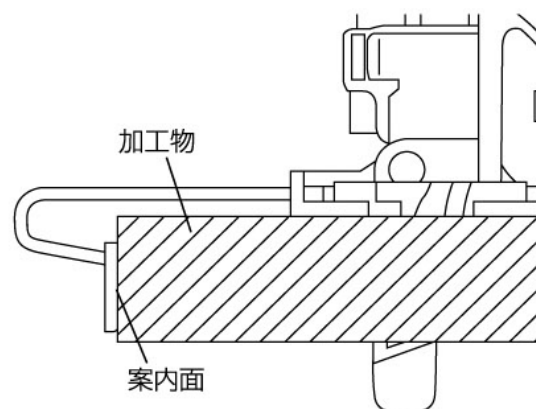
平行定規の取り付け

- 加工物の側面に沿って切断する場合や、同じ幅で何度も切断する定寸切断に便利です。
付属の平行定規で切断できる最大幅は約135mmです。

1. ベース前方の横穴に平行定規を通し、切断位置を調整して固定ネジをしっかりと締め付けて固定してください。



2. 加工物の側面に平行定規の案内面が軽く接触している状態を保ちながら切断してください。



使用前の準備（続き）

のこ刃の取り付け・取り外し

⚠ 警告

- のこ刃を交換するときは必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

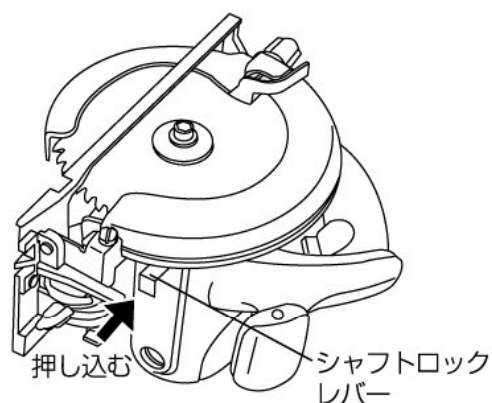
⚠ 注意

- のこ刃を取り扱うときは必ず手袋を着用してください。
- 切断直後、のこ刃は非常に熱くなっています。冷えるまで直接手肌に触れないでください。特にのこ刃の交換は十分に冷めてから行ってください。（ヤケドの原因）

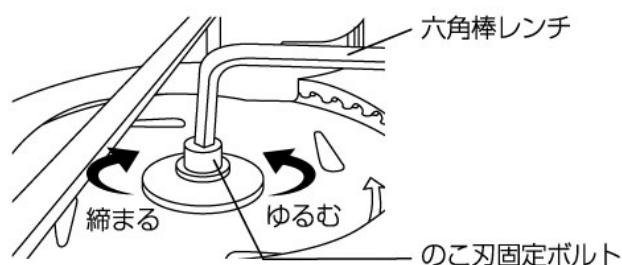
取り外し方

1. 切込深さを最大にし、本体のモーター側を下にして床などの安定した所に置いてください。

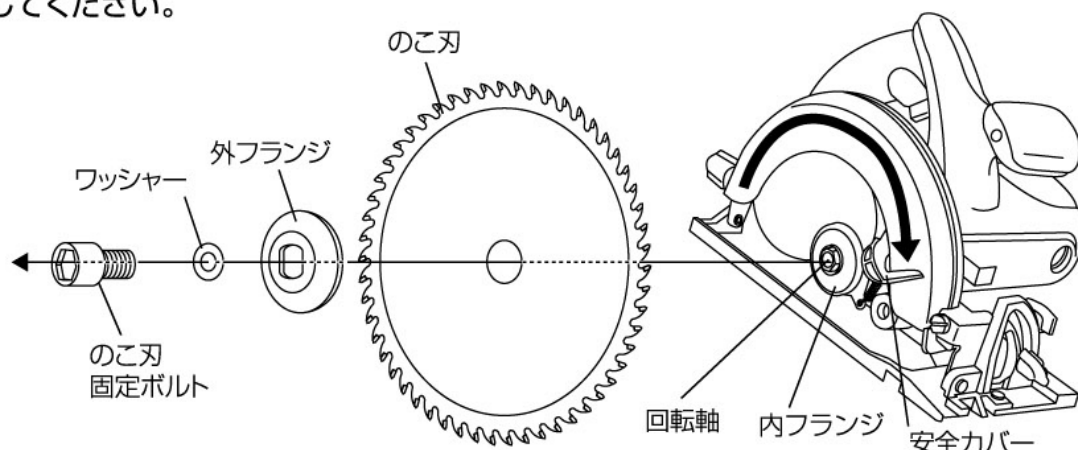
2. シャフトロックレバーを押し込みながら付属の六角棒レンチでのこ刃固定ボルトをゆっくり回して回転軸を固定してください。



3. 回転軸が固定された状態で、六角棒レンチを反時計回りに回し、のこ刃固定ボルト・ワッシャー・外フランジの順に取り外してください。



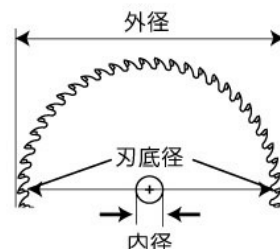
4. 安全カバーを全開にして、のこ刃を取り外してください。



取り付け方

警告

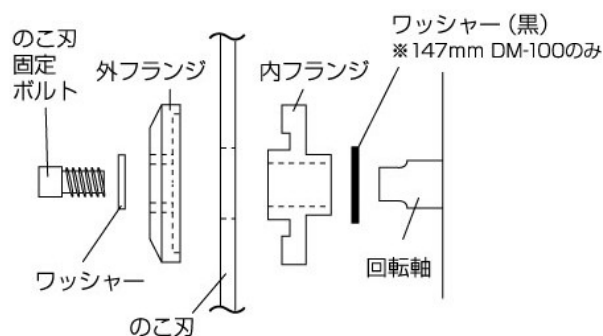
- 本製品に表示してあるのこ刃寸法に適合した物を使用してください。
- 使用できるのこ刃は、
DM-100の場合 外径140～147mm }
DM-110の場合 外径160～165mm } で、内径20mmです。
- 刃底径が
DM-100の場合 120mm }
DM-110の場合 134mm } 以下の物は取り付けないでください。



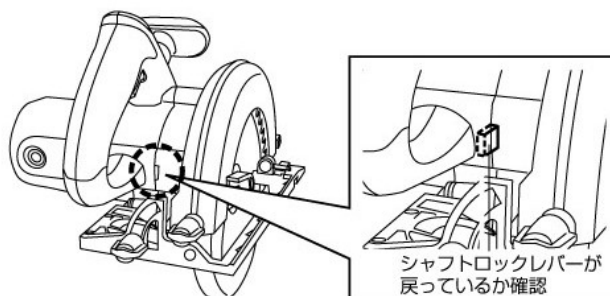
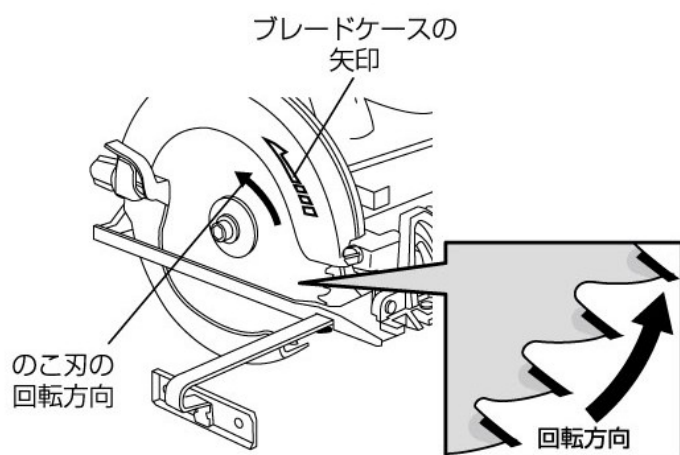
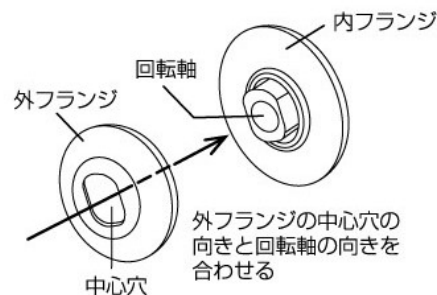
注意

- のこ刃の取り付け後は、スイッチを入れる前にシャフトロックレバーが戻っていることを確認してください。
- のこ刃の回転方向がブレードケースの矢印と一致していることを確認してください。

- 取り外しと逆の要領で行ってください。回転部周辺の各部に切りクズなどが付着している場合は、きれいに取り除いてください。



- 内・外フランジの方向に注意してください。右図を参考に正しく取り付けてください。



使い方

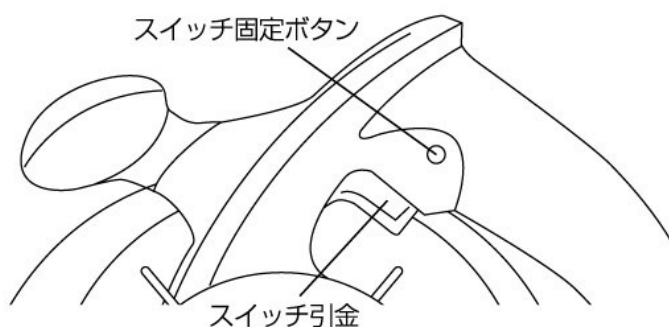
操作方法

⚠ 警告

- コンセントに電源プラグを差し込む前に必ずスイッチ固定ボタンが解除されていることを確認してください。
- 大変危険ですので、作動している状態のまま放置しないでください。スイッチ固定ボタンは必要以外のときは必ず解除してください。

- スイッチ引金を引くとスイッチが入り、のこ刃が回転します。離すとスイッチが切れ、同時にブレーキ機能が働きます。

- スイッチ引金を引きながら、スイッチ固定ボタンを押すとスイッチは入ったままになり、再度スイッチ引金を引くと解除できます。



切断方法

⚠ 警告

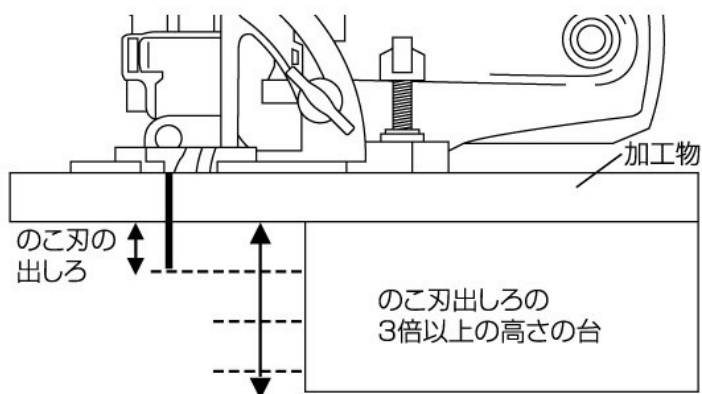
- 作業中は必ず保護メガネを着用してください。また粉じんの多い作業では保護マスクを着用してください。
- 軍手など巻き込まれる恐れのある素材の手袋を着用しないでください。
- 作業中のこ刃や本体に異常が発生した場合は、ただちにスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いて、使用を中止してください。
- 切断中にこじったり、加工物に強く押しつけたりしないでください。(ケガ・故障の原因)
- 切断途中でのこ刃を回転させたまま本体を戻そうとすると、強い反発力が生じケガの原因となります。スイッチを切り、のこ刃の回転が完全に停止してから本体を持ち上げるようにしてください。
- 本製品は木工専用です。金属の切断や、切断砥石を取り付けての使用はしないでください。(ケガ・破損・故障の原因)
- 加工物は安定した台に置き、クランプ・バイスなどでしっかりと固定してください。
- 使用中は、本体を確実に保持してください。切断開始・終了直前に強い反発力が生じます。確実に保持していないと本体がぶれ、ケガの原因となります。

⚠ 注意

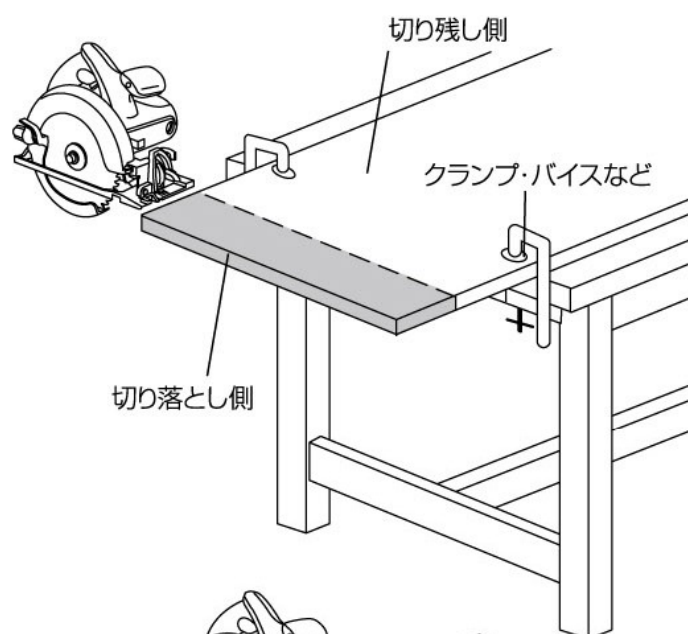
- 本製品は一般家庭用として設計されています。建築作業など精度が必要な作業には使用しないでください。
- 傾斜のない平坦な場所で作業してください。不安定な場所で作業をするとケガ・事故の原因となります。
- スイッチを切った瞬間にブレーキ機能が働きます。その反動で本製品を落とさないようしっかりと保持してください。

加工物について

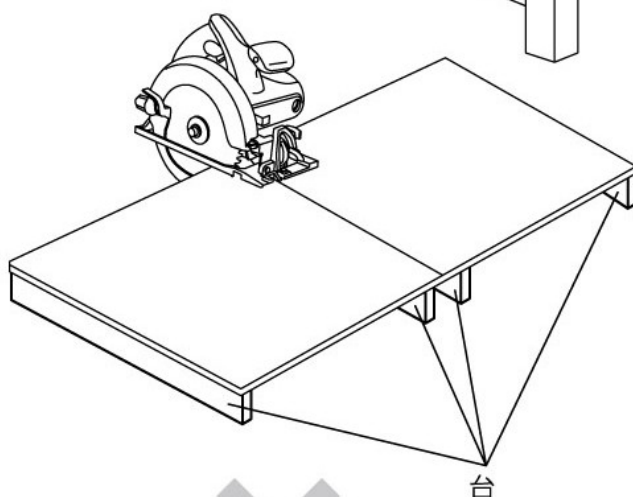
- のこ刃は加工物より下面に出ますので、加工物は安定した台の上に置いて固定したうえで切断してください。
のこ刃や安全カバーが地面に接触するのを防ぐため、また切り落とした加工物に回転しているのこ刃が接触しないよう、台の高さはのこ刃の出しろの3倍以上にしてください。



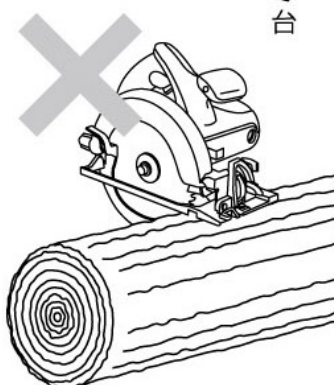
- 加工物の切り残し側は、クランプ・バイスなどで確実に固定してください。



- 切り落とし寸前や切断中に加工物の重みでのこ刃がはさまれないよう、切断する部分に近い位置を支える台を設けてください。
加工物の切り落とし側が大きいときは、切り落とし側にも安定した台を設けてください。



- ベースが密着しない加工物(丸太など)の切断はしないでください。(ケガ・故障の原因)

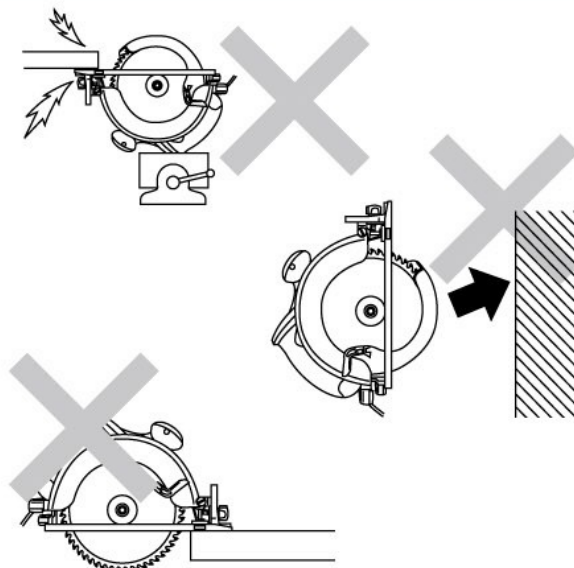


使い方（続き）

切断作業

警告

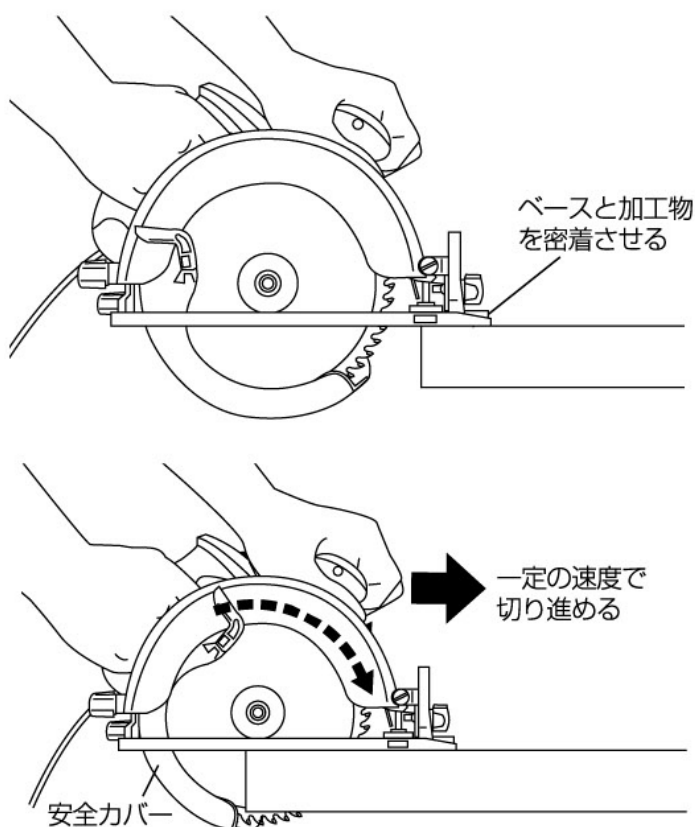
- 本体を逆さに向けて使用したり、専用のスタンド以外に取り付けて使用しないでください。
- ベースを加工物に密着させず、浮かせた状態で使用しないでください。
- 安全カバーは絶対に固定したり取り外して使用しないでください。のこ刃が露出したまま使用すると、ケガの原因となります。



注

- 加工物の半ばで切断を終える場合は、切断を終える位置でスイッチ引金を離し、のこ刃の回転が完全に停止してから本体を加工物から引き抜いてください。ただし、この場合のこ刃で切断面にキズが付くことがあります。

1. 加工物を安定した台に置き、確実に固定してください。
 2. 本体をしっかりと保持し、のこ刃が加工物に触れないように、加工物にベースが密着するようにあててください。また、シャフトロックレバーが解除されているか確認してください。
 3. スイッチ引金を引き、のこ刃の回転が安定したらゆっくりと前方に切り進めてください。切り進める速さを一定に保つようにすると切断面がきれいに仕上がります。
- ※ 安全カバーは切り進めるにつれて、加工物に押されて自然に開いていきます。大変危険ですので、安全カバーを固定して使用しないでください。
4. 切断し終わるまで、3.の状態を保ってください。



お手入れ

⚠ 警告

- お手入れのときは必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 故障・異常時はただちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、本製品の使用を中止してお買い上げの販売店にお申し付けください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。

保守と点検

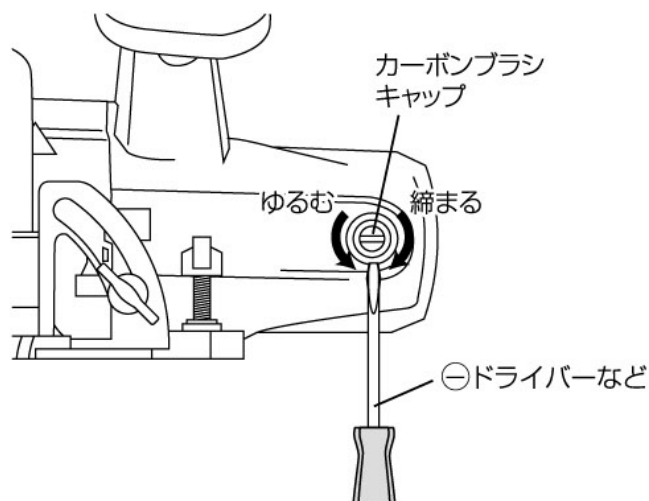
カーボンブラシの点検と交換方法

⚠ 注意

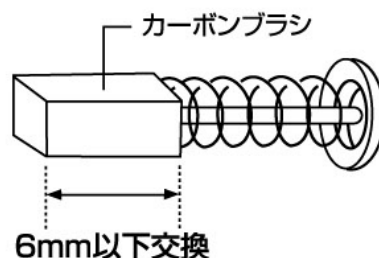
- 必ず本製品専用のカーボンブラシを使用してください。
- カーボンブラシは2個で1組となっています。交換するときは、必ず2個(左右)同時に交換してください。
- カーボンブラシの点検・交換には⊖ドライバーなどの工具が必要です。セット内容には含まれておりませんのでお手持ちの物を用意してください。
- カーボンブラシは定期的に取り外して点検してください。
- 交換用カーボンブラシは本製品をお買い上げの販売店にてお買い求めください。

本製品のモーター部にはカーボンブラシを使用しています。カーボンブラシは消耗品です。スイッチを入れても作動・回転しない場合は、カーボンブラシの摩耗限度を超えている場合があります。カーボンブラシの長さが6mm以下に摩耗している場合は左右同時に交換してください。

- 1.カーボンブラシキャップをお手持ちの⊖ドライバーなどの工具で取り外し、中のカーボンブラシを取り外してください。(2ヶ所)



- 2.カーボンブラシの長さが6mm以下に摩耗していれば交換してください。
- 3.カーボンブラシを点検した後は、元のようにセットし、カーボンブラシがブラシホルダー内で前後にスムーズに動くか確認してください。
- 4.点検・交換が終わったらカーボンブラシキャップをしっかりと取り付けてください。



お手入れ（続き）

のこ刃の点検

警告

- 極端に切れ味の悪くなったのこ刃を使うと、切断抵抗が大きくなりケガ・故障の原因となります。
- のこ刃は使用により変形・摩耗・劣化します。定期的に点検をし、異常が見られた場合はすぐに交換してください。
- 切れ味が悪くなったのこ刃を使用すると、モーターに負担がかかり故障の原因となります。早めに交換してください。

安全カバーの動作点検

- 安全カバーがスムーズに動くか確認してください。不具合がある場合は、お買い上げの販売店に修理をお申し付けください。または（株）高儀「お客様相談窓口」に相談してください。

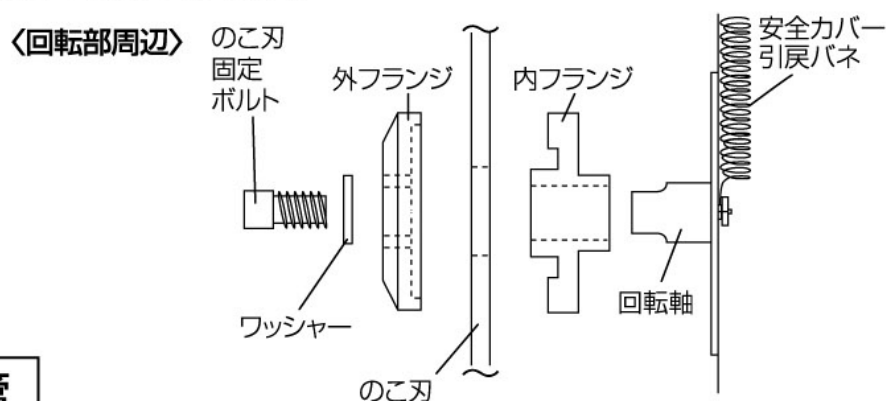
各部取付ネジの点検

- 各部取付ネジなどのゆるみがないか確認してください。もし、ゆるんでいるネジがありましたらしっかりと締めなおしてください。

お手入れと保管

清掃

- 本体のお手入れに、ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。（破損・故障の原因）
- 油やグリースが付着した場合は、柔らかい布でから拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- 回転部周辺の各部に付着した切りクズなどはきれいに取り除き、詰まらないように注意してください。（故障・動作不良の原因）



保管

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した・小さなお子様の手の届かない所、またはカギのかかる所にきちんと保管してください。

お買い上げの後に

交換用カーボンブラシ

本製品をお買い上げの販売店にてお買い求めください。ご注文のときは、下記品名・JANコードをお伝えください。

品名	JANコード
EM 電気丸のごDM-100用 交換用カーボンブラシ (2ヶ入 1セット)	4907052 370005
EM 電気丸のごDM-110用 交換用カーボンブラシ (2ヶ入 1セット)	4907052 370012

お買い上げの後に(続き)

保証書

販売店名・お買い上げ年月日を証明できる物(販売証明書やレシートなど)が添付されていない場合、本書は無効となり、保証期間内であっても有料修理となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、商品と本書に販売証明を付けた物をご持参のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。

品名	EM 電気丸のこ			お買い上げ日	年 月 日
型式	147mm DM-100	JAN コード	4907052 377523	保証期間	お買い上げ日より 6ヶ月
	165mm DM-110		4907052 377509		
販売店	販売証明書や レシートなどを 添付してください。				

保証規定

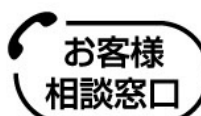
- 1.本書はお買い上げ商品にのみ適用されますので、一切の工事費用などは適用外となります。
- 2.保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障および損傷。
 - 一般家庭用以外(例:業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載など)に使用された場合の故障および損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書に販売店名・お買い上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字を書き替えられた場合、個人販売など販売店が不明な場合。
- 3.本書は付属品・消耗品には適用されません。
- 4.本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 5.本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
- 6.この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 7.保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
 - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。

発売元



株式会社 高儀

技術的・専門的情報の
お問い合わせは…



TEL 0258-66-1233

受付時間 AM9:00~PM5:00(土日祭日および弊社の休日を除く)

■お客様相談窓口における個人情報の取り扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがあります。個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。